

キーエンス製 BT-A500 用誤品照合アプリ
デモ版簡易取説

2021年2月12日
株式会社 OWL Soft

1. インストール

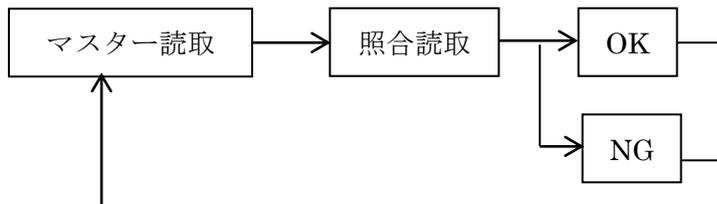
ダウンロードし BT-A500 シリーズ ソフトウェア設定・操作マニュアルの 2.3. アプリケーションのインストールを参照して下さい。

※キーエンスホームページ→コードリーダー / ハンディターミナルのページ右下の「BT シリーズユーザサポート」からダウンロードできます。

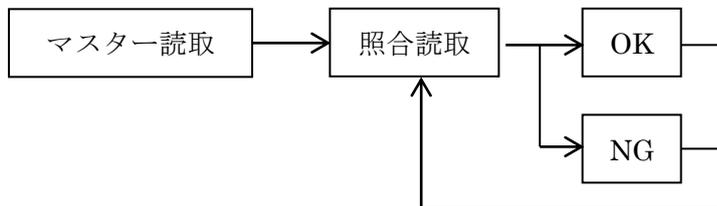
2. 画面

1) 画面遷移

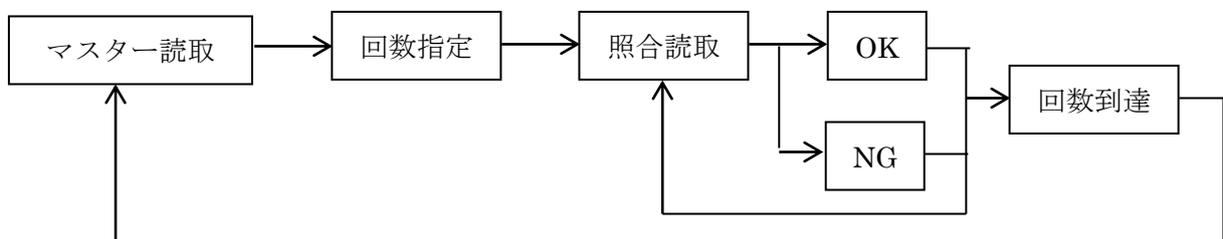
・1対1照合



・1対N照合



・1対N回数指定照合



2) 各画面

■メニュー画面



①1対1照合を開始します。

②1対N照合を開始します。

③1対N回数指定照合を開始します。

④BT-A500 本体の読取テストツールの読取設定を指定します。

⑤アプリを終了します。

画面に表記している通り、デモ版においては、照合読取が 20 回を超えた分は、実績ログに記録されません。カウントは、照合モード別では有りません。

■担当者コード読取画面

誤品照合(1対N)
担当者コードを読取してください
読取設定「SET01」適用中①
メニューへ戻る②

①担当者コード読取画面で、適用されている読取設定を表示しています。

②メニューへ戻ります。

※アプリタイトル以外は、各照合モードで共通です。

■マスター読取画面

誤品照合(1対1)
担当者:OWL Soft ①
マスターを読取してください
読取設定「SET02」適用中②
担当者コード読取へ戻る③
メニューへ戻る④

①担当者コードで読取られたコードを表示しています。

②マスター読取画面で、適用されている読取設定を表示しています。

③担当者コード読取へ戻ります。

④メニュー画面へ戻ります。

※アプリタイトル以外は、各照合モードで共通です。

■照合回数入力画面

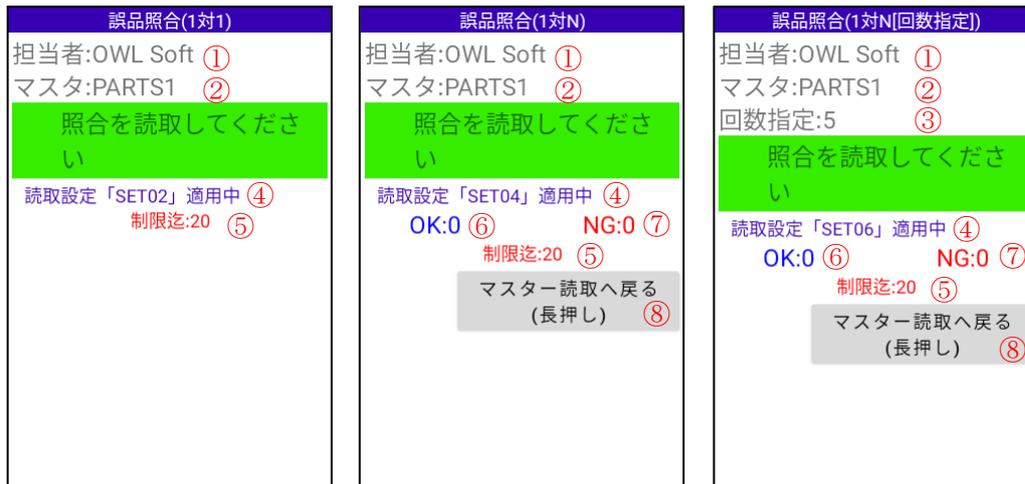
誤品照合(1対N[回数指定])
照合回数を1~999の範囲で入力してください
①
マスター読取へ戻る②

①照合回数を1~999の範囲で入力します。ENTキーで入力確定となります。

※NG照合を除いた、OK回数となります。

②マスター読取り画面へ戻ります。

■照合読取画面



- ①担当者コードで読取られたコードを表示しています。
- ②マスターを表示しています。
- ③照合回数を表示しています。
- ④照合読取画面で、適用されている読取設定を表示しています。
- ⑤実績ログが記録されなくなる迄の照合読取残り数を表示しています。
- ⑥照合 OK 数を表示しています。
- ⑦照合 NG 数を表示しています。
- ⑧長押しで、マスター画面へ戻ります。

■OK 画面



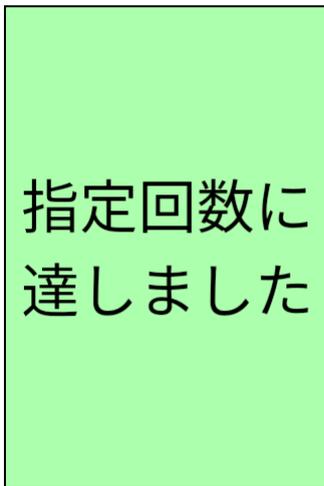
1 秒程で自動で消えます。

■NG 画面



- ①正しい値(マスター読取データ)を表示します。
- ②誤っている照合読取データを表示します。
- ③NG 画面を閉じます。

■指定回数到達画面



3 秒程で自動で消えます。

■指定回数到達画面



- ①担当者コード読取で適用する読取設定を入力します。
- ②1 対 1 照合のマスター読取で適用する読取設定を入力します。
- ③1 対 1 照合の照合読取で適用する読取設定を入力します。
- ④1 対 N 照合のマスター読取で適用する読取設定を入力します。
- ⑤1 対 N 照合の照合読取で適用する読取設定を入力します。
- ⑥1 対 N 回数指定照合のマスター担当者コード読取で適用する読取設定を入力します。
- ⑦1 対 N 回数指定照合の照合読取で適用する読取設定を入力します。
- ⑧入力された設定し、画面を閉じます。
- ⑨入力された値を破棄し、画面を閉じます。

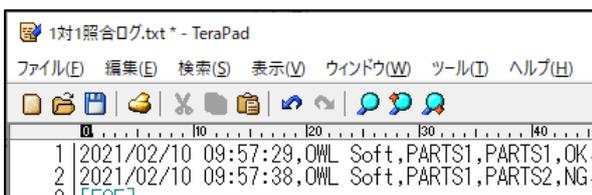
3. 実績ログ

1) 保存場所



PC¥BT-A500¥内部共有ストレージ¥Android¥data¥jp.owlsoft.verificatioapplication ¥Files ¥Documents に作成されます。

2) 1対1照合実績ログ



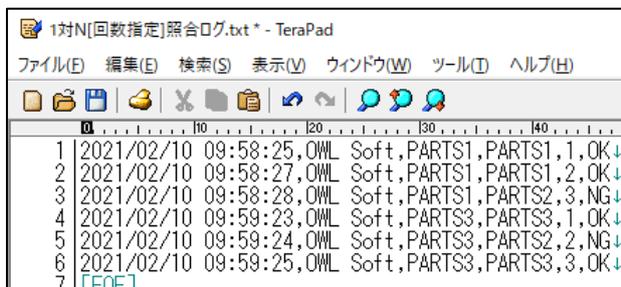
1対1照合.txt ファイルで作成され、日付時刻、担当者コード、マスター、照合、判定で書き込まれます。

3) 1対N照合実績ログ



1対N照合.txt ファイルで作成され、日付時刻、担当者コード、マスター、照合、回数、判定で書き込まれます。

4) 1対N照合回数指定実績ログ



1対N[回数指定]照合.txt ファイルで作成され、日付時刻、担当者コード、マスター、照合、回数、判定で書き込まれます。